

日本語教室部会の折紙教室が開かれました

岡 明子(日本語教室部会)

日本語教室部会の「あすなる会折紙体験教室」が2月1日(月)と3日(水)の2日間、サンロード5階研修室にて開催されました。両日共に学習者とそのボランティアの方々が12名以上が参加されました。

初夏の茶道、秋の書道、クリスマス前の華道と、年4回開催のあすなる会最終回です。他の会は外部講師をお招きしていますが、今回の折紙教室は主催のあすなる会のメンバーが事前に折紙講師の方から指導を受けて講習にあたりました。

季節柄、いつもの雛人形作りですが、今回は少し難易度の高いものに挑戦です。

初めて体験する外国人学習者も久しぶりに折紙を手にする日本人ボランティアも、1枚の紙から繰り広げられる三次元の世界を、皆で試行錯誤しながら可愛く仕上げる事が出来ました。また講師の佐々木さん直伝の和紙を使った箸置き作りも好評でした。どちらも満足のいく素晴らしい仕上がりでした。

あすなる会は、文化体験という目的を持ちながら学習者やボランティアとの交流の場となっていて、楽しく仲良く運営しています。参加した方々の笑顔をいただくことが何よりのエネルギーです。これからも皆様の笑顔の輪を広げる活動をしていきたいと思ひます。



作品を手に、月曜教室の参加者のみなさん。



箸置き(手前)、雛人形(奥)の完成。